

平成 30 年度に当組合が補助金を活用して実施した森林整備事業についてお知らせします。

(このページは、「県内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言」に基づきお知らせするものです。)

下の表は、当組合が平成 30 年度に森林経営計画に基づき補助事業を活用し実施した森林整備事業の概要です。森林を守るということは、厳しく地道な作業を長い年月を費やして行なわなければ成し得ませんが、森林組合に従事する役職員は社会的使命と公益的な性格を持つ組織として、より一層の団結の下、林業作業における高い生産性、安全性の確保を目指し、路網、高性能林業機械を活用してコストの低減化を図りながら、施業面積の拡大に努めています。

長野県の素晴らしい森林を未来に継承していくため引き続き森林整備を推進してまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

補助金を活用した森林整備事業の概要(平成 30 年度)

区 分	施業面積	搬出材積	事業費	木材売上	所有者負担金	補助金	所有者還元金
搬出間伐	178.35ha	17,742m ³	219,767 千円	137,803 千円	—	95,199 千円	14,143 千円
上記以外	4.28ha 作業路 8,546m	—			908 千円		—

北信州森林組合で所有する高性能林業機械

◇スイングヤーダ



◇プロセッサ



◇ハーベスタ

◇フォワーダ



◇フォワーダ



スイングヤーダ